

令和2年度 森林保護員(グリーン・サポート・スタッフ)による巡視活動報告

置賜森林管理署では、吾妻山周辺森林生態系保護地域と飯豊山周辺森林生態系保護地域において、6月19日から10月16日まで森林保護員6名で延べ111人の巡視活動を実施しました。

活動内容としては

- 1 希少な植物や湿原等を保護するための、入山者への指導及び誘導ロープや立入禁止看板の設置。
- 2 入山者の安全確保のための簡易な維持保全活動。
- 3 当該地域を訪れた方への、登山を楽しむための普及啓発やマナー指導及び貴重な自然環境についてのPR活動。
等幅広い取組を実施しています。

今年度の活動における巡視員からの報告として

- 1 新型コロナウイルスの影響で入山者が例年より少なかった。
- 2 大雨等により決壊した箇所や倒木のある箇所については、周辺関係者に情報提供して一般の登山者の安全対策に努めた。
- 3 立入禁止看板や進入禁止ロープを設置し、植生保護に努めた結果、高山植物等の盗採はなかったが、焚火跡が吾妻山周辺で岩陰に1か所、飯豊山周辺では沢沿いで数か所見受けられ、また、ブナの幹にいたずら書きがされたことから、今後もマナー向上に向けた指導が必要である。
- 4 チャドクガ(毒蛾)の大量発生に伴い、毒針毛の危険性を訴え注意喚起を行ったが、一部の登山者には聞き入れてもらえなかった。
- 5 登山道で刈払いが必要な箇所があるが、今後、整備等については要検討。
等の報告を受けました。

今年度の活動結果を踏まえ、今後も貴重な自然環境保護に努めてまいります。



人形石から北望台コースの焚火跡(吾妻)



植生保護の立入禁止措置(吾妻)



危険箇所への立入禁止措置(吾妻)



ベニバナイチヤクソウ(吾妻)



森林パトロール実施中の表示(飯豊)



タマガワホトトギスの保護(飯豊)



小学校で森林環境教育を行う森林保護員
(飯豊)



入山者によるブナへの新しいいたづら書き
(飯豊)